

株 主 メ モ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日 定時株主総会 3月31日
剰余金の配当 期 末 3月31日
中 間 9月30日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
電話 0120-094-777（通話料無料）

公 告 方 法 電子公告
当社ホームページ（<http://www.aoi-electronics.co.jp/>）
にて掲載いたします。
やむをえない理由により、電子公告によることがで
きない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

単 元 株 式 数 100株

（ご注意）

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつき
ましては、原則、口座を開設されている口座管理機関
（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開
設されている証券会社等にお問い合わせ下さい。株主名
簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませ
んのでご注意下さい。
2. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支
店でお支払いいたします。

第 51 期 年 次 報 告 書

（2018年4月1日から
2019年3月31日まで）



アオイ電子株式会社

URL <http://www.aoi-electronics.co.jp/>

ごあいさつ

株主のみなさまには、平素は格別のご支援を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、ここに当社第51期（2018年4月1日から2019年3月31日まで）の年次報告書をお届けし、事業の概況をご報告申しあげます。

今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

2019年6月

取締役社長 中山 康 治

経営方針

経営の基本方針

当社グループは、多様化する情報社会を支える電子部品の生産を通じて、常に人々の暮らしと深く関わっていることを認識し、「熱意」「誠意」「創意」をキーワードに信頼性の高い製品を安定的に供給することを使命と考えております。

当社グループを取り巻く経営環境は、今後とも大幅な変動が予想されております。そのような状況にあって、市場環境の変化、顧客ニーズの多様化に対応するため、意思決定の迅速化、効率的な設備投資・研究開発投資の継続実施、人材の育成および組織間の連携など内部体制の強化を強力に推進してまいります。

また、将来の経営基盤の安定のため、新製品および高付加価値製品の開発により、収益力の向上、財務体質の充実に努めてまいります。

利益配分に関する基本方針

企業体質の充実強化と将来の事業展開を見据えた内部留保を確保しつつ、株主のみなさまに対する安定的な利益還元を最重要課題のひとつと考えており、利益の状況、配当性向などを総合的に判断したうえで、安定的な配当の継続に取り組んでまいります。

内部留保金の使途につきましては、当業界が装置集約型産業に属し、技術革新の速さ、製品のライフサイクルの短縮に伴う量産ラインの切り替えの早期化など、利益の再投資により企業全体の利益を拡大していくという基本方針に基づき、長期的な視野に立った新製品への開発投資、生産効率の向上・合理化を目的とする設備の開発・改善などに充たさせ、価格競争力の強化に寄与させてまいりたいと考えております。

目標とする経営指標

当社グループは、企業価値の拡大を図るため、収益力の向上、財務体質の充実に目指しており、ROA（総資産利益率）15%以上、ROE（自己資本利益率）10%以上を中長期的な目標としております。

会社が対処すべき課題

当社グループは、「革新と創造」を続け、常に前進する企業グループを目指して、以下の経営戦略により取り組んでまいります。

- ① 変化する世界経済に対応し、確実な成長を成す。
- ② イノベーションに取り組む、新しいビジネス分野と新商品を創造する。
- ③ 顧客密着度を深める、ニーズを先取りし、営業戦略を構築する。
- ④ 現場力の強化、あらゆる手段で更なる生産性の向上を図る。
- ⑤ 主導性をとれる品質を「求明」する。
- ⑥ 人財の価値を高める、管理力を強化する。
- ⑦ 地球と人にやさしい企業となる。

事業の状況

当連結会計年度の事業の状況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業の経営成績や所得環境の改善などを背景に、上半期は、設備投資や個人消費が底堅く推移した一方で、下期以降は、米中貿易摩擦の激化など海外の政治・経済の先行き不透明感が高まり、製造業を中心に企業マインドが低下し、景気の減速傾向が見られました。海外においては、米国では良好な雇用・所得環境を背景に個人消費の拡大が続く堅調を維持いたしましたが、欧州や中国をはじめとするアジア新興国では設備投資や個人消費の落ち込みにより、終盤にかけて大きく後退いたしました。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、車載向け部品やIoTの進展にともなう産業機器向け部品の需要は比較的堅調に推移いたしましたが、携帯情報端末向け部品は、普及の一巡や買い替えサイクルの長期化などにより在庫調整の動きが加速し、急激な落ち込みとなりました。

このような情勢の中で、当社グループの当連結会計年度の連結売上高は42,777百万円（前年同期比2,898百万円減、6.3%減）、営業利益は、自動化等生産の効率化に向けての先行投資による償却負担が増加したことから3,289百万円（前年同期比2,359百万円減、41.8%減）、経常利益は4,038百万円（前年同期比2,126百万円減、34.5%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は2,277百万円（前年同期比2,289百万円減、50.1%減）となりました。

当社グループの製品の種類別区分ごとの売上高であります。集積回路は、携帯情報端末向け部品の受注が大幅に落ち込んだことから36,593百万円（前年同期比3,454百万円減、8.6%減）となりました。機能部品は、海外向けサーマルプリントヘッドの受注が増加したことにより、6,055百万円（前年同期比584百万円増、10.7%増）となりました。

次期の見通し

次期の業績予想といたしましては、国内経済は力強さに欠け、海外経済も減速局面が続く見通しであることに加え、携帯情報端末向け部品の在庫調整に時間を要することなどから、連結売上高40,500百万円（前年同期比2,277百万円減、5.3%減）、経常利益は、前期からの先行投資による償却増に加え、研究開発コストの増加などから1,500百万円（前年同期比2,538百万円減、62.9%減）、親会社株主に帰属する当期純利益1,000百万円（前年同期比1,277百万円減、56.1%減）を見込んでおります。

●製品の種類別区分ごとの売上高

製 品 の 種 類 別 区 分	売 上 高					
	前連結会計年度		当連結会計年度		前年同期比増減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	率
集 積 回 路	百万円 40,047	% 87.7	百万円 36,593	% 85.5	百万円 △ 3,454	% △ 8.6
機 能 部 品	5,471	12.0	6,055	14.2	584	10.7
そ の 他	156	0.3	128	0.3	△ 28	△ 18.0
合 計	45,675	100.0	42,777	100.0	△ 2,898	△ 6.3

●企業集団の財産および損益の状況の推移

区 分	年 度	第48期	第49期	第50期	第51期 (当連結会計年度)
		2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
売上高	(百万円)	40,345	44,807	45,675	42,777
経常利益	(百万円)	5,805	6,141	6,165	4,038
親会社株主に帰属する 当期純利益	(百万円)	3,302	4,226	4,566	2,277
1株当たり当期純利益 (円)		275.23	352.23	380.58	189.77
総資産	(百万円)	48,086	52,147	56,949	57,358
純資産	(百万円)	37,808	41,592	45,576	47,227
1株当たり純資産額 (円)		3,150.84	3,466.28	3,798.26	3,935.85

連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	期別 前 期 末 (2018年3月31日現在)	当 期 末 (2019年3月31日現在)
(資 産 の 部)		
【流動資産】	39,048,755	39,308,315
現金及び預金	25,302,554	25,922,967
受取手形及び売掛金	10,447,243	8,424,986
電子記録債権	910,769	517,102
有価証券	—	2,000,000
商品及び製品	75,740	130,221
仕掛品	775,390	731,807
原材料及び貯蔵品	1,093,799	1,112,455
前払費用	63,640	32,538
その他	393,579	446,962
貸倒引当金	△ 13,962	△ 10,726
【固定資産】	17,900,752	18,049,848
(有形固定資産)	13,594,128	13,599,844
建物及び構築物	4,212,578	6,139,524
機械装置及び運搬具	3,367,372	2,850,868
工具、器具及び備品	353,954	413,831
土地	3,384,211	3,384,211
リース資産	153,577	154,131
建設仮勘定	2,122,433	657,275
(無形固定資産)	458,237	423,454
のれん	187,086	174,402
その他	271,151	249,052
(投資その他の資産)	3,848,386	4,026,549
投資有価証券	2,461,183	2,425,131
退職給付に係る資産	34,863	215,612
繰延税金資産	910,660	936,753
その他	441,678	449,052
資 産 合 計	56,949,508	57,358,164

(注) 1. 有形固定資産の減価償却累計額および減損損失累計額 60,604,048千円
2. 記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。
3. 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)を当連結会計年度の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示するとともに、それぞれ前期末の数値を組替えております。

(単位：千円)

科目	期別 前 期 末 (2018年3月31日現在)	当 期 末 (2019年3月31日現在)
(負 債 の 部)		
【流動負債】	10,147,459	8,787,478
支払手形及び買掛金	3,073,324	2,374,933
電子記録債務	1,726,075	1,857,900
短期借入金	190,000	190,000
1年内返済予定の長期借入金	322,248	264,612
リース債務	56,590	60,425
未払金	1,981,356	1,797,500
未払法人税等	1,021,089	725,006
賞与引当金	832,657	790,564
その他	944,118	726,536
【固定負債】	1,225,556	1,343,262
長期借入金	403,065	702,953
リース債務	108,075	104,851
繰延税金負債	77,392	52,454
退職給付に係る負債	405,891	375,200
資産除去債務	27,016	27,160
その他	204,114	80,643
負 債 合 計	11,373,015	10,130,740
(純 資 産 の 部)		
【株主資本】	45,618,116	47,223,288
資本金	4,545,500	4,545,500
資本剰余金	5,790,950	5,790,950
利益剰余金	35,283,085	36,888,258
自己株式	△ 1,419	△ 1,419
【その他の包括利益累計額】	△ 41,623	4,134
その他有価証券評価差額金	148,357	84,520
退職給付に係る調整累計額	△ 189,980	△ 80,385
純 資 産 合 計	45,576,492	47,227,423
負債及び純資産合計	56,949,508	57,358,164

連結損益計算書

(単位：千円)

科目	期別	前 期 〔 2017年 4 月 1 日から 2018年 3 月31日まで 〕	当 期 〔 2018年 4 月 1 日から 2019年 3 月31日まで 〕
売 上 高		45,675,569	42,777,150
売 上 原 価		36,160,852	35,426,733
売 上 総 利 益		9,514,716	7,350,417
販売費及び一般管理費		3,865,095	4,060,466
営 業 利 益		5,649,621	3,289,950
営 業 外 収 益		733,554	812,954
受 取 利 息		18,384	11,507
受 取 配 当 金		60,160	71,455
為 替 差 益		—	162,196
助 成 金 収 入		5,846	251,450
受 取 補 償 金		73,641	7,561
受 取 技 術 料		114,553	125,182
持分法による投資利益		36,858	72,747
貸 倒 引 当 金 戻 入 額		304,481	—
そ の 他		119,628	110,852
営 業 外 費 用		217,706	64,300
支 払 利 息		11,697	9,659
為 替 差 損		117,393	—
支 払 補 償 費		53,239	19,561
貸与資産減価償却費		27,632	26,947
そ の 他		7,744	8,131
経 常 利 益		6,165,469	4,038,604
特 別 利 益		1,268	1,095
固 定 資 産 売 却 益		1,168	1,095
そ の 他		100	—
特 別 損 失		104,433	447,630
固 定 資 産 除 却 損		104,433	7,578
減 損 損 失		—	438,852
そ の 他		—	1,200
税金等調整前当期純利益		6,062,304	3,592,069
法人税・住民税及び事業税		1,606,301	1,387,469
法 人 税 等 調 整 額		△ 110,671	△ 72,533
当 期 純 利 益		4,566,674	2,277,133
親会社株主に帰属する当期純利益		4,566,674	2,277,133

(注) 1. 1株当たり当期純利益 189円77銭
2. 記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度（2018年4月1日から2019年3月31日まで） (単位：千円)

		株主資本				
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	計
当連結会計年度期首残高		4,545,500	5,790,950	35,283,085	△ 1,419	45,618,116
連結会計年度中の変動額	剰余金の配当			△ 671,960		△ 671,960
	親会社株主に帰属する当期純利益			2,277,133		2,277,133
	自己株式の取得					—
	株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額 (純額)					
	計	—	—	1,605,172	—	1,605,172
当連結会計年度末残高		4,545,500	5,790,950	36,888,258	△ 1,419	47,223,288

		その他の包括利益累計額			純資産合計
		その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	計	
当連結会計年度期首残高		148,357	△ 189,980	△ 41,623	45,576,492
連結会計年度中の変動額	剰余金の配当				△ 671,960
	親会社株主に帰属する当期純利益				2,277,133
	自己株式の取得				—
	株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額 (純額)	△ 63,837	109,595	45,758	45,758
	計	△ 63,837	109,595	45,758	1,650,930
当連結会計年度末残高		84,520	△ 80,385	4,134	47,227,423

(注) 記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

会社の概要 (2019年 3 月31日現在)

- (1)商 号 アオイ電子株式会社
- (2)設 立 1969年 2 月 1 日
- (3)本 社 香川県高松市香西南町455番地の 1
- (4)工 場 高 松 工 場 香川県高松市香西南町455番地の 1
観 音 寺 工 場 香川県観音寺市吉岡町262番地
- (5)営 業 所 東 京 営 業 所 東京都港区浜松町二丁目 4 番 1 号
世界貿易センタービル33F

- (6)従 業 員 1,770名 (131名)
(注) 従業員数は就業員数であり、契約社員は () 内に年間の平均人員を外数で記載しております。

- (7)関係会社
- | | |
|-------------------------|------------------------|
| ハヤマ工業株式会社 | 香川県高松市朝日町三丁目 3 番 5 号 |
| ハイコンポーネツ
青 森 株 式 会 社 | 青森県北津軽郡鶴田町大字山道字小泉275番地 |
| 青梅エレクトロニクス
株 式 会 社 | 東京都青梅市藤橋三丁目 3 番地の 2 |
| 株式会社ダイネックス | 香川県観音寺市吉岡町262番地 |

(8)主な事業の内容

当社グループは、電子部品の製造販売を主たる事業内容としております。

なお、事業部門別には次の製品の製造販売をいたしております。

- ① 集積回路・・IC、モジュール、光学センサー、ウェハーレベルパッケージ、LED等
- ② 機能部品・・プリントヘッド、各種センサー、チップネットワーク抵抗器等

- (9)そ の 他
- | | | |
|----------------|-----------|-------|
| ISO9001 認証 | 本社・高松工場 | 1994年 |
| ISO9001 認証 | 観 音 寺 工 場 | 1999年 |
| ISO14001 認証 | 本社・高松工場 | 2000年 |
| ISO14001 認証 | 観 音 寺 工 場 | 2001年 |
| ISO/TS16949 認証 | 本社／高松工場 | 2016年 |
| IATF 16949 認証 | 本社／高松工場 | 2018年 |

株式の状況 (2019年 3 月31日現在)

- (1) 株式数
- | | |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 40,600,000株 |
| 発行済株式の総数 | 12,000,000株 |
- (2) 株主数 1,231名
- (3) 資本金 45億4,550万円

役 員 (2019年 6 月26日現在)

- | | |
|--------------------|--------------------------------------|
| 取締役社長
(代表取締役) | 中 山 康 治 |
| 常務取締役
(代表取締役) | 木 下 和 洋 (管理本部長) |
| 取 締 役 | 岡 田 吉 郎 (第 1 技術本部長) |
| 取 締 役 | 佐 伯 規 夫 (高松第 1 生産本部長
兼 第 2 技術本部長) |
| 取 締 役 | 高 尾 大 輔 (半導体企画本部長) |
| 取 締 役 | 福 田 一 幸 (高松第 2 生産本部長) |
| 取 締 役
(常勤監査等委員) | 古 田 昭 博 |
| 取 締 役
(監査等委員) | 森 糸 繁 樹 |
| 取 締 役
(監査等委員) | 藤 目 暢 之 |
| 取 締 役
(監査等委員) | 坂 井 清 |

(注) 取締役 古田昭博、森糸繁樹、藤目暢之および坂井 清の 4 氏は、社外取締役であります。